

地域における琉球銀行

地域とともに

社会貢献活動を展開

琉球銀行は、社会貢献活動も地域金融機関の重要な役割と考え、各地域での清掃活動や諸行事への参加、福祉や環境保全への助成など、様々な活動に取り組んでいます。

また、社会福祉活動に関わる法人および団体を助成する「宇流麻福祉基金」、「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」の事務局として、その運営に携わっています。

「りゅうぎんユイマール助成会」

琉球銀行では、役職員による募金と同額の銀行からの寄付金を基金とする「りゅうぎんユイマール助成会」を運営し、地域の社会福祉活動や環境保全活動を支援しています。



ナイスハートバザール オープニングセレモニー



ママさん吹奏楽団ビビデバビデブー・特定非営利活動法人沖縄ハイサイネットへ贈呈

平成24年度は、毎年開催している小規模作業所の自立支援イベント「ナイスハートバザールイン沖縄」に特別協賛し、ボランティアとして参加した当行行員も作業所の皆様と一緒にバザールを運営しました。

また、「ママさん吹奏楽団ビビデバビデブー」へ楽器購入資金、「沖縄ハイサイネット」へパソコン・プリンターの購入資金を助成しました。

「りゅうぎんユイマール助成会」は、平成5年に琉球銀行の創立45周年を記念して設立した基金です。毎年、役職員に募金を募り、さらに募金と同額を銀行が寄付することで基金を造成します。例えば、役職員から300万円の募金が集まった場合、銀行も300万円を拠出し、合計600万円を助成会の活動原資とする仕組みです。りゅうぎんユイマール助成会では、地域の社会福祉活動や環境保全活動を継続的に支援しており、設立からの助成実績は、324件、1億4,587万円となりました。(平成25年6月現在)

「りゅうぎんキッズスクール」



経済教室風景



サイエンス教室風景

琉球銀行では、児童の適切な社会知識の習得を目的として、毎年、夏休み期間中に「りゅうぎんキッズスクール」を開催しています。10回目となった平成24年度は、ゲームを通して経済の仕組みやお金の流れ等を学習する経済教室に加え、新たに、ホテルを題材にした科学実験を通して、環境について学習するサイエンス教室を開催しました。



第18回宇流麻福祉基金助成金授与式
「宇流麻福祉基金」
 (助成実績126件、4,967万円 平成25年6月現在)



第15回源河朝明記念那覇市社会福祉基金助成金授与式
「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」
 (助成実績141件、7,239万円 平成25年6月現在)

公益信託による社会貢献(公益信託事務局)

琉球銀行は、社会福祉活動に関わる法人および団体を助成する「宇流麻福祉基金」「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」の事務局として、その運営に携わっています。

「宇流麻福祉基金」は、源河朝明氏より委託を受けた公益信託として、平成8年12月に設立され、沖縄県内で社会福祉活動をしている法人および団体に対する助成を目的としています。

「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」は、平成10年11月に設立され、那覇市を中心に県内の社会福祉に関わる活動をしている法人および団体に対する助成を目的としています。



オープニングセレモニー



第21回りゅうぎん紅型デザインコンテスト表彰式

りゅうぎん紅型デザインコンテスト

琉球銀行は、芸術・文化活動支援の一環として、沖縄県内の若手工芸家の育成と伝統工芸である紅型を広く紹介することを目的に、「りゅうぎん紅型デザインコンテスト」を毎年開催しています。

応募作品は展示会で発表するとともに、入賞作品は琉球銀行のカレンダーの絵柄として採用されるほか、ティッシュやメモ帳など頒布品の絵柄にも採用されています。

※第17回(平成20年)に事業名を従来の「りゅうぎん紅型デザイン公募展」から「りゅうぎん紅型デザインコンテスト」に変更しています。

